

「同郷人とバス旅行」 近藤 和昭

今回初めて秋田県人会の伊豆方面へのバス旅行に参加しました。今までに2回ほど参加希望しましたが、大雨などで中止となつてやつと今回の参加に至りました。毎年このような事業が企画されているようで、できるだけ参加したいと思っております。



私は山本郡山本町（現在の三種町）下岩川小町という50軒ほどしかない集落に生まれ、昭和42年高卒で右も左も分らない横浜へ一人で旅立ちました。あれから58年、紆余曲折を経て今日に至っております。海老名市民になって丁度30年になります。

海老名はいいところですね。実は海老名秋田県人会の存在を知らず、海老名にこんなに多くの秋田県人が住んでいるなんてびっくりしました。18歳で一人で出てきて誰も知っていない人はいません。何度もホームシックにかかりました。でもいろんな人との出会いがあつて同県人だと知ると、とってもホッとした気分になります。生きる活力が湧いたもんです。県人会の活動の中に有志によるカラオケ会もあるやに聞きました。私もカラオケが好きで40年の長きに渡つて歌い続けております。歌はとっても健康にいいですよ。是非私も

カラオケ会に参加したいと思っております。秋田県人会の皆様、今後ともよろしくお願いいたします。この度はバス旅行に参加でき友達も増えて良かったです。来年も日取りが合えば是非参加したいと思ひます。ありがとうございます。*ちなみに小生は日曜日・月曜日 金曜日は、少しばかりですが仕事しております。■



ワイナリーで試飲

運転免許証返納

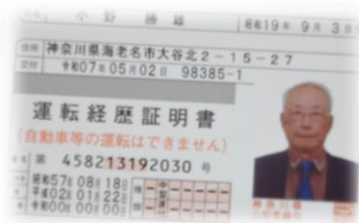
小野 勝雄

息子が幼稚園の頃、下校して楽しみにしていた駄菓子屋への買い物。この頃から息子は一人で出かけ始めていました。

小銭を握りしめて夢中だったのでしょう。横断歩道を横切った際、トラックに跳ねられて瀕死の大怪我を負いました。近所の方から「子供さんが交通事故で死にそうだよ」と職場に電話が入りました。運ばれた息子は頭と顔が腫れていました。その後私はとても心配で出勤した後も気掛かりで仕事を手につかなかつたように思い出されます。私は退勤したらすぐ子供が入院している病院に向かい、一晩ベッドの横で見守りました。そうやって5日間ぐらいの生活が続きました。そんな子供も無事大きくなって高校を卒業する頃となつた時息子から「友達が車の免許とるといふから自分もとりたいたい」という相談を受けたのです。まさかあの怪我を負つた

息子から、こんな言葉を聞くとは思つてもみませんでした。また父の自分も息子のことで車に恨み(?)があつたので、一生車の免許も取らないし、車は買わない覚悟でおりました。息子と以前の交通事故の際家族にいったい心配掛けたことなど話し、あきらめるように説得したのですが、子供に押し切られて免許をとることを許したのです。いずれ車も買いたいというので、父の私も同じ時期に免許を取つて車社会に遅れまいと自動車学校に通い始めた次第です。二人とも初心者なので中古車を買ったが、子供はやっぱり助手席側のドアを凹ませたりバンパーに擦りキズをつけて謝つたりされました。二年後にスターレットという車種を新車で買い、その頃からキズは無くなりました。子供が独り立ちして家を出て私だけのマイカーとなりました。

そして私も間もなく80歳になろうとしていた一昨年、少し運転に不安を感じていたので車を手放すことにしました。秋田に帰郷したらバス便がめつきり減つたので免許証は持っていたようにとしてみたのですが、不安もあつてレンタカーも借りずいたので、今年の夏に免許証を返納することにしました。家族との楽しかった旅行や、



親の病気の見舞いや不幸の際に何度も東北道や関越道を走つたこと思い出すと懐かしさに胸が熱くなります。ずううとケガもせず、運転できたことを感謝しつつも、最後に手にしたものは運転経歴証明書で、顔写真と1150円の書き換え料で済みました。これでマイナンバーカードを持たずとも身分証明ができることになりました。

もし皆さんも高齢で運転に不安を感じたら、運転免許証の返納を考えてみたらいかがですか。■



「編集後記」

今年の夏は熱すぎて外出はとても怖かった。畑仕事や庭仕事もほっぽり投げて荒れたままで過ごした。たまに外出するのはビナスポのプールに入ることであった。昨年はエアコンのスイッチを切ることもあったが、今年は居間のスイッチを切つても寝室のエアコンが交代で入っていた。今夏のエアコンによる電気代はかなりの高額になつたに違いない。地球の温暖化が進んでいるようだが来年の夏は涼しいだろうかと思ひになる（小野）

